

【エネルギー】

- ①再生可能エネルギーが自然環境や景観と調和しながら設置され、市内の消費電力は全て賄われ、余剰分は域外にも送られている。
- ②余った電気は蓄電池や水素に変換して蓄えられ、災害時にも安心して電気を使用できる。
- ③南相馬市など浜通りで製造された水素が、自動車や日常生活での使用だけでなく、飛行機、ロケットの燃料など幅広い分野で利用されている。

【暮らし・仕事・教育・医療】

- ④南相馬市や浜通りで開発・製造された機器が全国で活躍していて、脱炭素化に貢献している。
- ⑤ロボットが日常の暮らしや仕事、教育など幅広い分野で活用され、人間のアシストを行っている。
- ⑥収穫された作物がドローンで自宅やスーパーへ自動運搬され、消費者に新鮮な状態で届く。
- ⑦遠隔でも診断や治療、介護が受けられる医療ネットワークが整備され、市民の健康度が向上している。
- ⑧農業から製造業まで幅広い業種でのロボットやAI、IoT導入が進み、作業省力化とともに、高品質化により出荷額が拡大している。
- ⑨リアルタイムの翻訳・通訳システムで、あらゆる言語の人々と会話ができ、国際交流や取引が盛んに行われている。

【まちづくり・ネットワーク】

- ⑩市内から排出されたごみのリサイクルや再利用が進み、省資源で循環型の社会になっている。
- ⑪都市緑化とともに徒歩や自転車などで移動しやすい街となっている。
- ⑫豊かな森林が維持管理され、木材が建材やエネルギー源として活用されている。
- ⑬電気自動車が走行しながら充電できる道路が整備されるとともに、自動運転の自動車やバスが市内を巡回し誰もが自由に移動できる。
- ⑭空飛ぶ車や有人ドローンが日常的な移動手段の一つとなっている。